

知的・発達障がいの特性を知ってもらった種まき活動の機会をいただきましたこと、紙面を通して関係者の皆さまに感謝申し上げます。

立川キャラバン隊「ひこうき雲」公演報告

ありがとう
ございました

理解啓発委員会 委員長 水野夏美

★12月1日 立川市立松中小学校4年生対象公演

毎年、お声掛けをいただいております松中小学校で「言葉がわからない、伝わらないってどういうこと？」「ペットボトルめがね体験（物の見え方の違い）・見え方の違い、当事者の目線クイズ!」「手先の不自由の体験」を行いました。4年生はとても元気な生徒さんたちで積極的に参加し感想をたくさん発言してくれました。

「できない、わからない体験はイライラする…」など障がいのある人がふとしたところを感じている辛い思いを感じ取ってくれたことと思います。当事者目線のクイズは大変盛り上がり、「普段こんなところを見ているんだ!」と先生方も含め、びっくりしていました。いろんな感覚の人がいることを知ってもらえました。蒔いた思いやりの種がいつか芽生え、周りにいる生きづらさのある人たちに温かく寄り添ってもらえますように!! 貴重な機会をいただきありがとうございました。

